４　指導案例

私たちの買い物で社会を変えよう～買い物は投票！私の一票で社会を変える～（本時６／６）

　(1) 本時の目標

　　 ・消費者の権利と責任について関心をもち，よりよい消費行動を考えている。

【関心・意欲・態度】

　　 ・よりよい消費生活を送ることができるよう，自分の消費行動をさまざまな視点から検討するこ

とができる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【技能】

　　 ・消費者として責任ある消費行動をとることは，よりよい社会につながっていることを理解する

ことができる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　【知識・理解】

　(2) 準備・資料

　　 ・ピクチャーカード，ワークシート①，②，ダイヤモンドランキングカード

(3) 指導過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階 | 学　習　活　動 | 教師の支援及び評価 |
| 導  入 | １　自分の消費行動が，世界のさまざまな問題とどのように関わっているかを知る。    ２　学習課題をつかむ  買い物は投票！私の一票で社会を変える | ・消費者の権利と責任を，中学生の消費行動と関連付けて考えさせることで，消費者としての自覚を高めさせる。 |
| 展  開 | ３　自分にできる消費行動について考える。  　どのチョコレートを選ぶか，理由も合わせて考  えてみよう。  　Ａ　企業のプライベートブランドの割安チョコ  レート  　Ｂ　昔からのなじみのチョコレート  　Ｃ　フェアトレードチョコレート  　Ｄ　素材にこだわったチョコレート  Ｂ　なじみのチョコレート  価格：100円　内容量：50ｇ  包装：紙(リサイクル可)  　　アルミ(リサイクル不可)  Ａ　企業のＰＢチョコレート  価格：80円　内容量：60ｇ  包装：プラ・紙(リサイクル可)  Ｃ　フェアトレードチョコレート  価格：160円　内容量：50ｇ  包装：紙(リサイクル可)  　　アルミ(リサイクル不可)  Ｄ　素材にこだわったチョコレート  価格：300円　内容量：50ｇ  包装：プラ・紙(リサイクル可)  (1)どの商品を選択するか考え，選ぶ理由についてまとめ，発表する。  　　Ａを選ぶ理由  　　・安くて，たくさん食べられるから。  ・簡易包装で，ゴミがリサイクルできる。  Ｂを選ぶ理由  　　・食べ慣れたものがいいから。  　　・お小遣いの範囲で買えて，安心感があるから。  Ｃを選ぶ理由  　　・少し高いが買えないほどではないし，誰かのためになるならこちらがよいから。  　　・生産者を支えた方がいいから。  Ｄを選ぶ理由  ・御褒美として美味しいチョコを食べたいから。  ・カカオにこだわっていると聞いたので，一度食べてみたいから。  ・ＳＮＳで写真映えするから。  　(2)よりよい社会を目指すために必要な，商品選択の視点を考え，発表する。  商品選択の視点をダイヤモンドランキングにし  よう。  ・価格　　・味　　・人気　　・内容量　　　・見た目  ・プレミアム感　　・話題性　・食べやすさ  ・生産者支援　・企業へのこだわり　・環境への配慮    グループで、ランキングを決める。互いの意見を出し合いながら、考えを一つにまとめていくことで、自分の考えを、新しい考えに更新することができる。  　　・自分にとってのメリットが一番大切だから，味や価格を優先する。  　　・中学生にとって，環境や生産者のことは身近に考えられないから，味や価格を優先するのが本音。  　　・中学生なので最優先するのは量や価格だけど，長い目で見たら環境や生産者支援も大事。  　　・自分のお小遣いの範囲でも生産者支援はできるし，今後もチョコを食べたいなら必要なことだと思う。  　　・消費者の責任として，社会的弱者への配慮や環境への配慮はもった方がよい。 | ・ピクチャーカードを使い，４種類のチョコレートについて，それぞれのメーカーがこだわっている点や特長を説明する。  　Ａ　低価格，環境への配慮  　Ｂ　昔からの変わらぬ美味しさ  　Ｃ　生産者を支援する  　Ｄ　カカオの種類や香りのこだわり  ・フェアトレードの仕組みを説明し，生産者支援という視点をもたせる。  ・Ｄの商品は，ただ高価なだけではなく，企業が開発の際にカカオの香りやパッケージデザインにこだわっていることに触れる。  ・ワークシート①を配付する。  ・自分の意見をもたせるために，ワークシートに各自の意見を記入させる。  ・それぞれの意見を発表させることで，さまざまな視点で消費行動が行われていることに気付かせる。  ☆商品選択の際の視点を考え，自分の意見をもとうとしているか。  （発言，ワークシート①）【関】  ・発表で出てきた意見を踏まえた商品選択の視点11種類を示す。  ・ダイヤモンドランキングカードとワークシート②を配付する。  ・４人グループで，ダイヤモンドランキングを考えさせる。  ・白紙のカードには，各グループで新しい視点が出てきたときに記入させる。  ・ランキングをつける際には，その理由も合わせて考えさせる。  ・優先順位をつけることで，よりよい社会にするために消費者としてすべきことに気付かせる。  ・生産者支援や環境への配慮に対する意見は積極的に全体に広げていく。  ☆よりよい社会にするための消費行動  を，さまざまな視点から考えることができているか。  （ワークシート①）【技】 |
| ま  と  め | ４　本時の学習について自分の考えをまとめる。  　(1)本時で学んだことをワークシートにまとめる。  　(2)次時の学習に見通しをもつ | ・各自ワークシート①にまとめる。  ☆責任ある消費行動がよりよい社会につながることを理解することができているか。（ワークシート①）【知】 |

　(4) 評価

・消費者の権利と責任に関心をもち，さまざまな視点でよりよい消費行動を考えることができる。

　　・よりよい消費生活を送るために，さまざまな視点から商品選択について検討することができる。

　　・消費者として責任ある消費行動や，よりよい社会を築くための消費行動について理解することとができる。